

ぐっとGOO 身近な ふくしの情報お届け便

社協だより

2024年
5月号

[第427号]

特集

三田市社会福祉協議会 令和6年度事業計画・予算



—自分らしく安心して暮らす
共生の地域づくりへ—

令和6年度 三田市社会福祉協議会 事業計画

三田市社会福祉協議会では、住民の皆さまと策定した令和5年度から9年度の5年間の計画期間とする「第3次地域福が、計画2年目である今年度は「対外関係との連携」も重視した業務の組み立てに力を入れていきます。そのために地域
②個人の権利の重視 ③地域で暮らすことへのこだわり の3つの視点をベースに、**基本方針**ごとに中心となる事業を実施し

基本方針1 誰もが「認め合う」安心な地域づくり

目的

年齢・性別や国籍、障害のある・なしに関わらず、互いの多様性に理解を深め、「地域を共に創る人」として、大切にされ、一人ひとりの力が生きる地域づくりをすすめます。



主な実施事業



「理解を広げる」

住民・当事者福祉学習の実施

当事者と共に考える福祉学習プログラムの提案・実施を行います。



孤立を防ぐ見守り・ つながり推進事業

住民相互が見守り合えるゆるやかなつながりづくりを推進します。



お福分け寄付物品

企業など多様な主体と 協働する事業の実施

「さっちゃんのみごころお福分けネットワーク」を実施します。

基本方針2 多様な力がつながり、協働する仕組みづくり

目的

既存の対象や分野によるつながりや方法に限らず、多様な力が柔軟につながることで、地域福祉推進のさらなる活性化をすすめます。



主な実施事業



介護サービスセンターによる トータルケアサポートの促進

利用者が主体となり、「自分らしい」暮らしが実現できるよう総合的な支援を展開します。



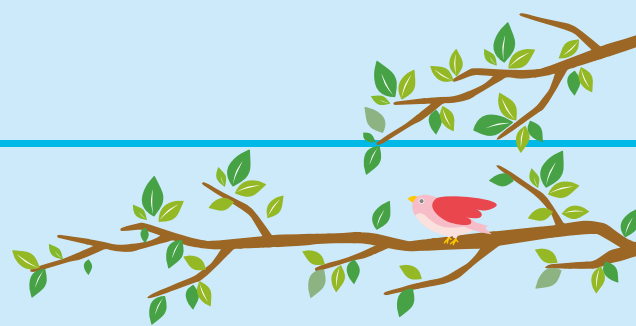
cafédeふらっとの開催

シニアユースひろばを軸とした地域のふくしを創る“人づくり”の促進
誰もが自分らしさを活かした暮らしや福祉の視点の醸成を目指した事業を実施します。



多分野活動者交流会の開催

多様な組織・団体が力を合わせることのできる“出会いと協働”の機会づくりに取り組みます。



社推進計画」を引き続き進めていきます。計画初年度である昨年度は「社協内連携」を中心に業務を組み立ててきましたの様々な団体・関係機関の皆さまとの連携を一層重視し「顔の見える関係」を作りながら、①人と人のつながりづくりてまいります。

基本方針3 SOSをまるごと受け止め、支える体制づくり

目的

障害者・高齢者・子どもなどの制度の支援対象だけではなく、一人ひとりの「安心」につながるよう、SOSが見逃されない体制づくりを進めます。



主な実施事業



権利擁護支援体制整備の構築支援

成年後見制度利用促進にとどまらない権利擁護支援体制の構築支援を継続して行います。



総合相談支援体制の構築、民間福祉・団体／分野別ネットワークの促進支援

社協と他機関の協働による総合相談支援体制の構築を行います。SOSを受け止める仕組みづくりとして、分野別ネットワークの促進を行います。

基本方針4 地域福祉を進める基盤づくり

目的

社協の中間支援機能をはじめとする組織力の強化と、地域の住民や専門職・関係機関、あらゆる主体の協働力が発揮される基盤づくりをすすめます。



主な実施事業



持続可能な組織経営に向けて
法人理念を地域に生み出すための、組織体制や人材育成、財政基盤の強化をはかります。



地域福祉協働推進ネットワークの促進

地域福祉推進のための協働実践と、提言機能を発揮します。



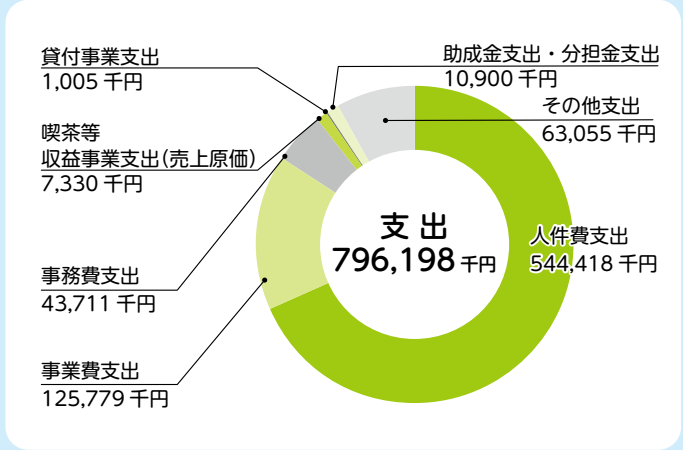
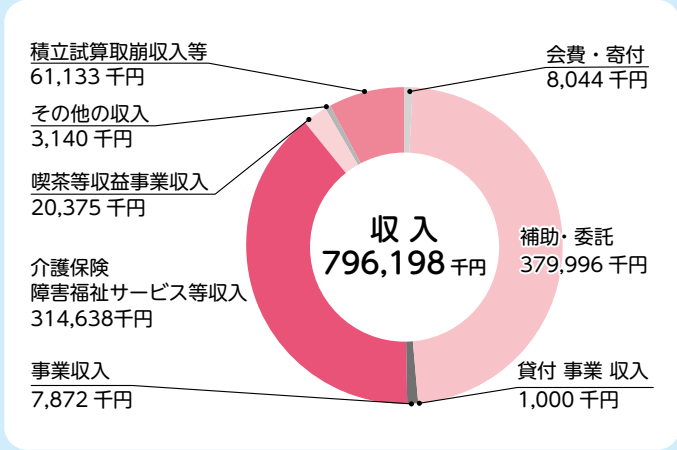
圏域の違いによる状況の分析とエリア活動に関する共通理解と活動の促進
様々な圏域の情報整理を行い、効果的な支援に向けた体制を検討します。

推進計画の内容はこちらから▶



令和6年度 予算

皆さまからご協力いただいた社協会費やご寄付(善意銀行・共同募金等)、市からの委託金、補助金、介護サービス収入などを財源に、地域福祉の推進を目的とした様々な事業を運営しています。



喫茶室ポポロのご案内

三田市総合福祉保健センター1階で営業しています！
【営業時間】平日10時～15時(年末年始・土・日・祝日休み)
 TEL 079-559-5907 FAX 079-559-5704



日替わりランチ、 手作りケーキセットがオススメ！

センターの職員さんはもちろんのこと、毎日お越しいただくお客様に日替わりのサービスランチが好評です。子ども連れのお客様も「家では食べないものも、ここでは食べてくれるんですよ」とおっしゃっています。お野菜をたくさん使ったできるだけ手作りのものを日々提供できるように、これからもスタッフ一同頑張っていきたいと思っております。



日替わりランチ 650円



手作りケーキ 300円



コーヒー 350円
 [ランチ利用時は150円]



喫茶ポポロのスタッフ一同です。
 皆さまに喜んでいただけるお食事を日々心を込めて手作りしております。



わたしたちと一緒に働きませんか？詳しくはコチラから



「募金百貨店」にも参加中！

食後のコーヒー1杯につき2円が共同募金運動に募金されます！



令和6年能登半島地震災害義援金にご協力いただいた皆様 (2月1日～3月31日分) (順不同、敬称略)
 令和6年3月31日までに合計1,048,617円のご協力をいただきました。



三輪地区区長自治会長会、あすなろ腹話術サークル「ニコニコ」、たなごころ
 広野地区ふれあい活動推進協議会、三田ボランティア連絡会(ボランティアカフェ)
 令和5年度三田市社会福祉協議会 会長表彰式典・地域福祉フォーラム
 トーカンマンション新三田自治会、トーカンマンション新三田自治会(募金箱)
 イキイキ体操弥生、あかしあサロン喫茶「寄り道」、乙原ふれあいサロン、ふれあいサロン「愛」
 フラワー地区ふれあい活動推進協議会 第16回ふれあい寄席「笑いで元気を！」
 サロンゆりのき、ふれあいサロンけやき 子育てサロンクレヨン、ほのぼの広野
 三田わくわく村親睦会、NPO法人ふくろう高平 スタッフOB有志、元三田地区婦人会
 三田地区民生委員児童委員協議会、志手原校区地域づくり協議会、小柿区、
 平瀬楽器・珍坂ゆきこ、アミル2 1地酒を楽しもう会、すこやかサロン羽束、福田善晴
 有馬富士カンツリークラブ、すずかけ台・けやき台地区民生委員児童委員協議会
 森本書道教室、伊丹市水道局OB会、川戸小史郎、クラブ ハサマ会、武庫四サロン
 NPO法人宅老所 いこいの家さんだ、三輪小学校区まちづくり協議会
 まごの手 本庄、匿名11名



令和5年度 募金百貨店プロジェクトのご報告

●募金百貨店プロジェクトとは

「地域のためになる寄付付き商品」を企画・販売し、その売り上げに応じて寄付していただく仕組みです。企業側の地域貢献活動となるだけでなく、商品を購入された方にとっても、日常の消費活動が地域支援につながる新しい寄付のカタチです。

●募金百貨店プロジェクトにご協力いただいた企業・事業所の皆さま (敬称略)

喫茶室ポポロ、かもめベーカリー、株式会社 深谷工務店、シャトレゼ 三田広野店、
 美容室プロフェッショナル、株式会社 大東、三田和食 花咲、京都西陣前田、
 兵庫ブルーサンダーズ、Print コーディネーター、松尾亭、兵庫ブレイバース



計 169,573 円のご協力をいただきました。これをふまえ令和5年度赤い羽根共同募金の最終実績は、7,032,260 円になりました。皆さまからお預かりした募金は、今年度の市内の地域福祉活動の財源として大切に活用いたします。



【問合せ先】三田市共同募金委員会(事務局：三田市社会福祉協議会 総務課) TEL：079-559-5940 FAX：079-559-5704

さんだファミリーサポートセンター体験保育「ドレミ」

ファミリーサポートセンターの協力会員に子どもを預けてみませんか？
 リフレッシュしたい方、入会登録を検討されている方など、気軽に参加してください。



- 日時** 令和6年5月30日(木)10時～12時 **場所** 三田市総合福祉保健センター 第1・2会議室
- 定員** 6人 **利用料** 子ども1人につき500円 **対象** [保護者]市内在住、在勤の方 [子ども]6か月から就園前の子ども
- 申込方法** 5月23日(木)までに、保護者、子どもの名前と年齢、住所、電話番号を明記しFAXまたはEメール
 FAX 079-562-8424 **Eメール** famisapo@sanda-shakyo.or.jp

三田市社協子育て支援講座開催 !!

※この講座は、ファミリーサポートセンターの講座を受講して自分自身をスキルアップしてから子育て支援をスタートしましょう。 協力会員を養成する講座です。

時間 9時45分～12時15分

| 回数 | 日時 | 内容 | 講師 |
|-----|----------|------------|----------------------|
| 第1回 | 6月20日(木) | 保育の心 | 関西女子短期大学 保育科 田邊 実香さん |
| 第2回 | 6月28日(金) | 子どもの栄養と食生活 | NPO法人食ネット 代表 西川 貴子さん |
| 第3回 | 7月 2日(火) | 安全・事故 | 三田市消防本部 職員 |
| 第4回 | 7月11日(木) | 小児看護の基礎知識 | 日本赤十字兵庫県支部 幼児安全法指導員 |

- 場所** 三田市多世代交流館シニア・ユースひろば多目的フロア **定員** 30人(超えた場合は抽選)
- 受講料** 無料 **対象** 子育て支援に関心のある市内在住の方 **一時保育** 1歳以上就学前の子ども4人まで(要予約)
- 申込方法** 6月13日(木)までに、名前・住所・電話番号・一時保育の有無を明記し、FAXまたはEメール
 FAX 079-562-8424 **Eメール** famisapo@sanda-shakyo.or.jp

【問合せ先】さんだファミリーサポートセンター TEL 079-559-8996

～地域とともに歩む～ 皆さんは地域福祉支援員をご存知ですか？

三田市社会福祉協議会では、住民の皆さんと描く「誰もが安心して暮らす共生の地域」の実現に向け、市域を含む11の圏域（市域、三田、三輪、広野、小野、高平、藍、本庄、フラワー、ウッディ、カルチャー）に7名の『地域福祉支援員』を配置しています。

私たちは、地域の中の「何とかできないかな？」という困りごとの解決方法を一緒に考えたり、「何かできれば！」という想いをつなげるなどのお手伝いをしています。



地域福祉支援員ってどんなことをしているの？

今回はウッディカルチャー地域福祉支援員より、取り組みの一部を紹介します。

大学生と地域活動のつながりづくり

取り組みのきっかけ

カルチャータウン地区にある「関西学院大学 三田キャンパス」に通う学生から「自宅と学校の往復をするくらいで三田市のことや大学近辺のことを知らない」「地域活動のイメージが湧かない」という声が寄せられました。

また、地域の活動者からは、「学生が考えていることを知りたい」「継続的にボランティアに参加してほしい」という声があがっており、両者が出会うきっかけができればと考えていました。



地域福祉支援員の関わり

関西学院大学内にある「ヒューマン・サービス支援室（以下、関学支援室）」（大学生ボランティアのサポート機関）とつながり、関係者が定期的集まる協議の場（通称：さんちきれん）が開かれています。地域と学生のつながりや協働のきっかけができるよう、行政職員、関学支援室職員、学生ボランティアコーディネーター、地域福祉支援員等で協議を重ねています。

また、「さんちきれん」の中で“ボランティアツアー”を企画し、市内の地域活動（マンションサロンや認知症カフェ、学習支援活動等）を学生とともに訪問しました。

ツアーを通して、地域のサロンや学習支援活動に学生が継続的に活動者として参加するようになり、町中で出会うと声をかけ合える“顔なじみ”の関係へとつながっています。

今後もさらに、“地域”の元気が安心が高まるよう、学生（大学）と住民の皆さんの“出会いや力合わせ”の機会を増やしていきたいと考えています。



▲さんちきれんの場



▲大学生が認知症カフェに参加

学生の声

ただキャンパスに通っているだけで、三田市のことを全然知らなかったけれど、地域の方々との意見交換やボランティア、イベントへの参加を通して、三田への愛情が生まれています。



◀三田市社協地域福祉係が地域活動のお役立ち情報を発信する「LINE 公式アカウント」ができました！ぜひご登録ください♪

各地域福祉支援室の問い合わせ先はこちら（三田市社協 HP）をご覧ください。▶



つながる つなげる ネットワーク

今回は
さんだ多文化ふくふくネットワーク

誰もが自分らしく安心して暮らす「共生の地域づくり」の実現に必要な“ネットワーク”。
三田でひろがる取り組みを紹介します！

step1 きっかけ～新型コロナウイルス拡大～

三田市国際交流協会

多文化共生のまちづくりをめざし、国際交流事業・在住外国人支援事業を実施。

コロナ禍で「交流」が困難となり、外国にルーツのある方(以下「外国人」)の離職や就労時間の減少など経済的な課題を抱えた方が増加。



パインちゃん



さんだ愛の妖精
さっちゃん

三田市社会福祉協議会

地域福祉でまちづくりを進める社会福祉法人。

コロナ禍で影響を受けた方への貸付制度受付を担った際に、相談ごとを抱えた外国人が多く来所・相談されました。

社会福祉分野との連携が必要

支援の必要性を実感

協働事業の実施



神戸市に拠点を置く公益財団法人 PHD 協会等による多文化コラボレーションチームのサポートで、顔合わせ。協働の一步として『社会福祉×多文化共生 連携セミナー「社会福祉における外国人支援」』を令和4年3月に開催！多くの意見が出されました。

ここから具体的な連携にしていくなかで1歩が大切。

外国人の方が相談につながりやすい環境づくりが必要。



step2 今とこれから～毎月の“さんだ多文化ふくふくネットワーク会議”



令和4年4月から国際交流協会・社会福祉協議会で開催。双方に寄せられる外国人の方からの相談対応を共有、関連事業の内容や発信方法をはじめこのネットワーク独自でできることなどを話し合っています。

ネットワークのこれから

成果として、約2年が経過し、互いの顔(人となりや互いの取り組み)が見え、会議だけでなく連携の場がひろがりつつあります。

「多文化共生」「社会福祉」には私たち以外に、行政や様々な組織・団体があり、活発な活動があります。それぞれの分野間や地域内ネットワークが互いに活用でき、外国人だけでなく“一人ひとりが大切にされる共生社会”につなげたいです。



三田市国際交流協会
寿賀さん

当会が地域住民の皆さんと策定し、令和5年度からスタートした「第3次地域福祉推進計画」では、このようなネットワークを進めることも盛り込んでいます。ご意見・ご質問は、地域福祉課 079-559-5965 へ

Check



*連携にいたるきっかけや取り組み内容は、公益財団法人 PHD 協会発行の「社会福祉×多文化共生 ひろがる支え合いの輪」冊子をご覧ください。

♡ 温かい善意ありがとうございました。

(2月1日～3月31日分) 【三田市善意銀行】 敬称略

| 日付 | 金額・物品 | 預託者名 | 備考 | 日付 | 金額・物品 | 預託者名 | 備考 |
|------|-------------|---------------------------|--|------|----------------|-------------------------|-----------|
| 2.8 | 5,000円 | フラワー地域福祉支援室 設置の善意の箱 | | 3.13 | 3,000円 | 本郷猛 | 同窓会 34名より |
| 2.9 | 2,000円 | 匿名 | げやき台の「生活支援サービス」は活動者を募集していますよ。ぜひ応募してください。 | 3.13 | 22,391円 | 有馬富士カントリー クラブ設置の善意の箱 | |
| 2.11 | 2,000円 | 2024.1.1 | | 3.19 | 10,000円 タオル | 今北千恵子 | |
| 2.14 | 10,000円 | 今北千恵子 | | 3.19 | 10,000円 | 三田市教職員組合 女性部 | |
| 2.19 | 5,000円 | デンジマン | | 3.21 | 3,000円 | 匿名 | |
| 2.26 | 木工創作 ベンチ | 兵庫県立高等特別支援 学校 | | 3.21 | 柔軟剤 | 匿名 | |
| 2.27 | 10,000円 | 有限会社エコフィールド | | 3.22 | 5,000円 | デンジマン | |
| 2.27 | 3,000円 | ヘドリアン女王 | デンジマンお互い頑張り ましょう。 | 3.22 | 10,000円 | 有限会社エコフィールド | |
| 2.28 | 31,948円 | 平成15年高齢者大学 卒業生の会「いちご会」 | | 3.28 | 20円 | 匿名 | |
| 3.1 | 5,000円 | フラワー地域福祉支援室 設置の善意の箱 | | 3.29 | 1,000円 | 三宅 | |
| 3.1 | 10,000円 | 匿名 | | 3.29 | 1,400円 | 匿名 | |
| 3.5 | 2,573円 | 上野猛夫 | | 3.29 | 5,201円 | 総合福祉保健センター 設置の善意の箱 | |
| 3.7 | 3,901円 | メルカート設置の 善意の箱 | | 3.29 | 紙/パンツ パット | 匿名 | |
| 3.8 | 介護用品 | 匿名 | | 3.29 | 4,490円 | 志手原校区地域づくり 協議会 | |
| 3.10 | 2,000円 | 2024.1.1 | | 3.30 | 10,000円 | 木曾 | |



補聴器相談(予約不要)

月2回 第2・4水曜日に開催 ※祝日除く
5月8日(水)・22日(水)、6月12日(水)・26日(水)
それぞれ10時～12時

連絡先 総合福祉保健センター受付
TEL 079-559-5700 ※9時～17時

権利擁護専門相談会(予約制 前日16時まで)

月2回 第1・3木曜日に開催 ※1回あたり45分 ※祝日除く
5月 2日(木)、6月 6日(木) 13時15分～16時 弁護士・社会福祉士 など
5月16日(木)、6月20日(木) 13時15分～16時 司法書士・社会福祉士 など

連絡先 三田市権利擁護・成年後見支援センター
TEL 079-550-9004

社協会費にご協力いただいた皆さまをご紹介 (2月1日～3月31日分) (順不同、敬称略)

一般会費 狭間が丘5丁目東自治会 **賛助会費** 塚本涼、堀博 **特別会費** 医療法人社団いまだ内科クリニック

タッチde脳の健康チェック

タブレットをタッチして脳の健康状態を測ります(ご自分のスマートフォンやタブレットを使用することも可能です)

- 日時** 奇数月の第4火曜日(各日定員12名) 5月28日、7月23日、9月24日、11月26日、令和7年1月28日
①9時30分～ ②10時10分～ ③10時50分～ ④11時30分～(各20分程度)
- 場所** 三田市総合福祉保健センター **対象** 三田市在住で40歳以上の方 **申込** QRコード・電話・FAX
- 費用** 無料(ご自分のスマートフォン等を使用した場合、パケット通信料が発生します)
- その他** ・この検査は認知症の診断を目的としたものではありません。
・天候不良等により日程変更や急ぎや中止する場合があります。



オレンジガーデニングプロジェクト

「認知症の人が希望をもって自分らしく暮らし続けられる」社会にむけた活動が全国各地で行われ、その一環として「オレンジガーデニングプロジェクト」が広がっています。いろいろな場所で思いのこもったオレンジ色の花をたくさん咲かせましょう!

- 対象** 認知症について一緒に考え、花を育ててくださる方で、三田市在住・在勤・在学の方で、下記の方法でご参加いただける方へ、オレンジ色の花の種とプロジェクトロゴをお渡しします。
①LINEやメールで写真を投稿できる方
②事務局に写真を持参できる方 50組(個人・団体いずれも歓迎)



申込 QRコード・電話・FAX

問合せ・申込先 三田市地域包括支援センター(平日9時～17時30分)
三田市川除675(三田市総合福祉保健センター2階) TEL 079-559-5941 FAX 079-559-5707



Eメール info@sanda-shakyo.or.jp
ホームページ http://www.sanda-shakyo.or.jp/
三田市福祉協会の保有する個人情報等は、当会個人情報保護規程に厳格に管理し、無断で外部に提供することはありません。



〒670-1504 兵庫県三田市川除675番地 三田市総合福祉保健センター内
おかけ間違いにご注意ください。
079-559-5940 FAX 079-559-5704

